

自然環境調査結果の概要について

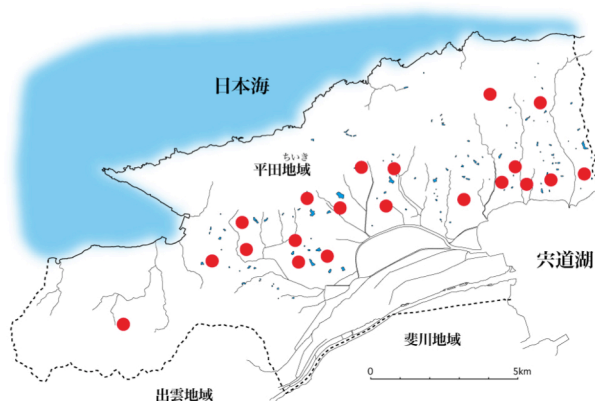
出雲市では、市内の自然環境の状況を把握し、各種の施策に活用するため、野生生物を対象とした調査を継続的に実施しています。

平成 28 年度は、平成 27 年度に引き続き、平田地域のため池について、生息する水生動物と水生植物の調査を行いましたので、その概要を報告します。

○調査の対象

この調査では、市内の生物多様性を知るため、確認された生物をできるだけ記録するようにしています。

この中には、レッドデータブック（注 1）の掲載種のほか、環境省が外来生物法（注 2）で指定する特定外来生物（注 3）や生態系被害防止外来種リストに掲載されている外来生物（注 4）が含まれています。



平田地域の調査地点概略

○調査地域

平田地域のため池から 20 地点を選び、調査を行いました。

○確認された生物

平成 28 年度の調査で記録された生物の全種数は、75 種です。その内訳は、哺乳類 1 種、両生類 2 種、魚類 5 種、巻貝 5 種、ヒル類 1 種、甲殻類 6 種、昆虫類 43 種、水草 12 種です。

○水生動物

ため池で見られた希少種としては、島根県版レッドデータブックや環境省のレッドデータブックに掲載されている甲殻類 1 種、昆虫類 8 種、魚類 1 種、両生類 1 種が確認されています。（別表 1 参照）

この中で環境省のレッドデータブック掲載種であるミナミメダカについて、品種改良メダカの特徴の一つである、背中に青く輝く模様を持った個体が平田

地域のため池 1 カ所で確認されました。ミナミメダカが絶滅危惧種に指定されている理由の一つとして、地域ごとにある固有の遺伝子が交雑によって消滅することが心配されています。これを防ぐには、他地域の野生メダカやペットのメダカを野外に放さないことが重要です。

外来生物では、ハブタエモノアラガイ、サカマキガイ、アメリカザリガニ、トガリアメンボ、タイリクバラタナゴ、ウシガエル、ヌートリアが確認されています。

ウシガエルとヌートリアは、外来生物法で指定する特定外来生物です。また、アメリカザリガニは、特に生態系に悪い影響を与えることが心配されている種です。



品種改良メダカの特徴を持ったミナミメダカ(左側の青い模様の個体)

○水生植物

ため池で見られた希少種としては、島根県版レッドデータブックに掲載されているコウホネなどが確認されました。(別表2 参照)

コウホネは、ため池や河川、水路などに生えます。平田地域のため池では、1 カ所で確認されました。そのため池ではたくさんの株を確認することができましたが、ため池や河川の改修によって自生地が減少しているため、今後の様子を見ていく必要があります。そのほかの水草も全国的に減少している種ばかりです。

外来種として確認された、外来アゾラ的一种は、同じアカウキクサ属の絶滅危惧種でもある在来種のアカウキクサやオオアカウキクサを駆逐する可能性が示唆されています。また、同属内で雑種をつくることが確認されているため、



コウホネ

遺伝的な攪乱の危険があります。今回の調査では1カ所でのみ確認されましたが、今後どのように広がるのかを見ていく必要があります。

○平田地域のため池の自然環境の変化

平田地域は、出雲市内でも特にため池の多い地域であり、平成13年度から15年度にかけてため池で生きもの調査を実施しています。この調査の結果と比べると、ツブゲンゴロウやケシゲンゴロウなど前回調査で普通に見られた種が大きく減少していることが判明しました。その一方、外来種のトガリアメンボが多くのため池に生息するようになったことも判りました。また、希少な水生昆虫の多く見られた池にアメリカザリガニが進入することにより、希少種がいなくなってしまった事例も確認されています。ため池の環境は、農業形態の変化や気候変動、外来種の影響で変化をしています。そのため、希少種や外来種の状況を継続的に把握することは自然環境を保全する上でも重要です。



ツブゲンゴロウ

(注1) レッドデータブックは、絶滅のおそれのある野生動植物をまとめた資料で、環境省や各県が発行したものがああります。島根県では、平成25年と26年に改訂版のレッドデータブックが発行されています。

(注2) 外来生物法の正式名は、「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」です。この法律で特定外来生物や要注意外来生物が指定されます。

(注3) 特定外来生物に指定された生物は、その飼養、栽培、保管、運搬、輸入等が規制されます。

(注4) 正式名称は、「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」。侵略性が高く、生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす又はそのおそれがあるものから選定した外来種のリストです。

(別表 1)

水生動物

甲殻類 (1 種)	ミナミヌマエビ	
昆虫類 (8 種)	ヒメミズカマキリ	オオミズムシ
	ミヤケミズムシ	マルチビゲンゴロウ
	キベリクロヒメゲンゴロウ	スジヒラタガムシ
	コガムシ	ガムシ
魚類 (1 種)	ミナミメダカ	
両生類 (1 種)	トノサマガエル	

(別表 2)

水生植物

オオトリゲモ	コウホネ	イヌタヌキモ
--------	------	--------